



【新会員紹介】

私の覚悟が決まった日

（これが本当の誕生日 R.3.3.8）

株式会社 ライフナビ・アイ 専務取締役 畑翔氏

今月の見どころ

2020年3月20日号のでべら新報のみどころは「新型コロナウイルス感染症の経営への影響が懸念されています。」から始まりました。その少し前の3/6には広浜中同協会長が「一社もつぶさない！」の談話を出されました。あれから一年が経ちました。この一年、同友会尾道支部は活動を止めませんでした。2021年の2月支部例会では、体験報告をもとに、「予祝(よしゆく)」のテーマでグループ討論が行われました。討論発表はさながら各社のビジョン発表会のように、たくさんの元気をもらえました。もうすぐ新年度が始まります。まずはアフターコロナを見据え、同友会で企業革新に取り組みしましょう。

INDEX

- P2……………2月支部例会
- P3……………新会員紹介
- P4……………政策環境委員会勉強会
- P5……………青年部会例会
- P6……………支部理事会報告
- P7……………行事案内
- P8……………新型コロナウイルスに関するお知らせ

新納流「受け流し力」～一旦全部受け止めて、大切なものだけのこす～

■報告者 (株)ラトリエ・ドゥ・ボナベティ 代表取締役 新納 身江子 氏

■とき：2021年2月18日(木) 19:00 ■会場：ZOOM

コロナに負けずにがんばろう！

2月18日 Zoomにて2月支部例会「新納流 受け流し力～一旦全部受け止めて大切なものだけ残す～」が開催されました。

いつでも笑顔で明るい新納さんのルーツを知ることが出来るとあって私自身、社員の飛谷（青年部）と一緒に参加させて頂きました。

インタビュー形式の例会で、酒井さん（企画委員長）のスムーズな進行により、より深くまで新納さんの胸に秘められた熱いパッションを感じることができ、その笑顔の裏には、決して平坦ではない道のりを乗り越えていく過程での苦労や葛藤、それをもち前の人懐っこさと まずやってみる精神で前に向いて進み続けるそんな新納さんのカラーがしっかりと出た、魅力ある例会だったと思います。

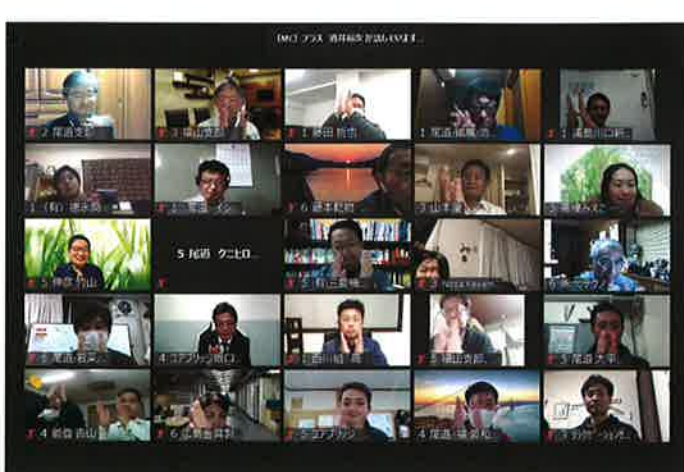
自分よりも人の事を常に考えている新納さん、これはこのコロナ禍で非常に重要になってくる要素だと思います。経営者として社員さんや取引業者さん、そしてその家族の生活を守り続けている我々だからこそ、コロナに負けず...を勘違いして動くのではなく、同じように自分の家族は勿論、相手やその家族を守るべき行動を取るために自己が防衛しながら接する事が必要だと思います。

グループ討論の予祝も皆さんがなりきり、インタビューをしたりで大変このコロナ禍にはビタミンになった筈です。

新納さん、素晴らしい発表ありがとうございます！！

もう少しの辛抱です、皆さんコロナに負けず頑張りましょう！！

(株)コアブリッジ 坂口 公彦



私の覚悟が決まった日～これが本当の誕生日 R3.3.8～

株式会社 ライフナビ・アイ 専務取締役 畑 翔 氏



◎自己紹介をお願いします。

1983年3月8日、尾道市久保で生まれ、久保小、久保中、尾道工業と進学しました。両親が船舶関係の仕事でパソコンを使っているのを見て育ったこともあり、漠然とパソコンを使う仕事ができたらいいなと思ってはいましたが、高校卒業後は地元の会社に就職しました。すぐに退職してしまふらふらしていた時期もあったんですが、そんな時にOA機器の会社を経営している叔父を頼って横浜に行き、その中でホームページ・広告作成の仕事をしてもらっていました。26歳の時、叔父の会社の経営が傾いたこともあり、全国展開していた各支店がそれぞれ独立することになりました。形態が変わった後、営業、デザイナー、プログラマーをまとめるような仕事をさせてもらっていました。

30歳くらいの時、兄は東京でコンサルとして独立、弟は東京で料理人、私が横浜にいるというなかで、間もなく母が定年を迎えるという状況でした。母が定年を迎える前に、母、兄夫婦、弟夫婦、私夫婦で家族旅行に行きました。その中で母が定年した後どうする？という話になり、私たちが帰ってくるのが一番いいだろうということになりました。兄からの提案で私たちと母で起業することに決め、2015年、株式会社 ライフナビ・アイが産まれました。

◎仕事内容を教えてください。

生命保険、損害保険の代理店業務・ホームページ、広告の制作を行っています。どちらの仕事も最初は形がないもので、お客様の困りごとを見る化して解決することで初めて商品になると思っています。弊社のお客様は法人が多いのですが、困りごとを解決する情報提供をさせて頂くことだと思って取り組んでいます。

一見、「保険業務と広告業務」と言うと全く違う畑のサービスに思われがちなのですが、保険からのお客様が広告に繋がったり、保険のことも広告のことも同じところに相談できるという点で法人のお客様には喜ばれています。

◎現在の目標はなんですか？

『売上1億円を目指せる会社』『地域から必要とされる会社』起業する3か月前に「お前の覚悟がみえん！！」と兄に言われ、自分なりに考えた目標です。こんな会社になりたいという思いがあったんですが、起業してからは実務に追われる毎日で会社の中のことを見ることができていませんでした。売り上げもそれなりに安定していたので、見ていなかったことにも気づいていませんでした。そうしているうちに起業当時抱いていた目標はどんどん薄れていき、そして昨年の夏、起業して以来の大きなトラブルがあり、社内の雰囲気は暗くなり、期待していた社員が退職してしまうという事態になりました。また、トラブルが始まった数か月後、安定していた売上もじわじわ下がりはじめました。そこで初めて、与えられた仕事をただこなしていたサラリーマン時代とやっていることが同じになっていることに気づきました。このままじゃいけないと思い、今の状況を青年部の仲間に相談したところ、「覚悟が足りないんじゃない？」と兄と同じことを言われ、起業当時の思いと改めて向き合い、どうすれば達成できるのかと考えているというのが現状です。本当にお恥ずかしいのですが、目標というものが抜け落ちてしまっていたことに気づかされたところなんです。

◎今の現状に気づき、取り組んでいることはなんですか？

地域社会に必要とされる会社とはどういう会社なのか、何が必要なのかを、今一度原点に立ち戻り、理念やビジョンをしっかりと持つことが必要だと感じました。それを社員と共有する事、目標を明確にしてやりがいやワクワクを感じる事ができる会社作りを目指し社内体制を整えています。

その一方で、新しいマーケットの開拓が必要だと思い、子育て世代のママさんを対象としたワークショップやセミナーなどを開催しています。実は弊社のスタッフは私以外は女性スタッフで多くのスタッフが子育て真っ最中のママさんなのです。子育てと仕事を両立出来る会社作りを起業当初より考えています。子育てしながらでも、自分のスキルを磨き続け、それぞれの得意分野を活かして日々仕事に取り組んでもらっています。そんな子育て中のスタッフが多い会社だからこそ同じ子育ての方に向けた様々なサービスが発信できるかと思い新しい取組を行っています。

◎最後に、夢を聞かせてください。

地域の代理店の模範となる代理店にすることが夢です。今はまだ現役でされている方も、そう遠くない未来にはお店をたたまれる方が増えてくるんです。そうなった時に困るのはお客様なので、私たちがその受け皿になればと思っています。その為にも会社として、代理店として成長していかなければならないと思っています。プライベートでは、妻に我慢してもらっていることも多いので、海外旅行に連れて行ってあげたいです。今日（インタビュー当日）が自分の誕生日なのでびっくりしましたが、私の思っていることをお話しできて、気持ちが引き締まりました。お話をいただいた時は私なんかでいいのかな？と思っていましたが、本当によかったです。有難うございました！！



ありがとうございました。（文：高垣 将一 / 写真：麻生）

「作成しよう！ブラッシュアップしよう！41ビジョンシート！」

■報告者：(有)光永建設 代表取締役 西川 翔氏 ■報告者：(株)コアブリッジ 飛谷 暁義氏

■とき：2021年2月17日(水) 19:00 ■会場：Zoom

楽しい事は続く。

2月例会では、同友会青年部会が推進する、41ビジョンシートを用いて、2人の若手会員さんに報告して頂きました。

1人目の報告者は、(有)光永建設 代表取締役 西川 翔さん(27)です。西川さんは昨年2月に入会し、7月には41ビジョンシートを作成し、勉強会で発表して頂きました。

2人目の報告者は、(株)コアブリッジ 飛谷 暁義さん(24)です。飛谷さんは昨年7月に勉強会で既に作成済みの、41ビジョンシートのブラッシュアップ発表をして頂きました。今回の報告では、西川さんは1回目、飛谷さんは2回目のブラッシュアップ発表となります。

同友会尾道支部青年部会では、昨期より、41ビジョン担当委員会を設置し、毎月、勉強会を開催し、会員の41ビジョンシートの作成補助、その後の進捗確認を行っています。

41ビジョン担当委員会では、41ビジョンシートを皆さんに作

成して頂き、①経営指針作成の土台作り、②色や形、情景が思い描ける41ビジョン創り、③41ビジョンを通して自己開示、④41ビジョンで自己変革したことを伝える。これらの想いを持って、皆さんにお声掛けしております。

現在、尾道支部青年部の41ビジョンシート作成率は約70%となっております。

面倒くさそうだから作成していない。一度作成したがそれ以来、見直していないという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。

今回、入会して間もない2人の若手経営者のブラッシュアップ発表を聞いて、作成したら終わりではない。自身のビジョンを見える化し、何をすべきかを確認、実践することで、思い描いていた目標が、前倒しで達成できた、というのを間近で聞けたのではないのでしょうか。

発表を聞いた皆さんから「何月までに作成します」「面倒くさがって放置していたが見直します」という感想があったので、尾道支部青年部会がさらに活気付くのではないかと考えております。

最後に、戸委委員長からありました「正しい事は続かないけど、楽しい事は続く。」

趣味など楽しくて自分の好きな事は長く続けることが出来ますよね。41ビジョンシートに、皆さんの「ワクワクした未来」を書き綴り、1つ1つ目標を達成されていくのが楽しみでなりません。皆さんと一緒に自己変革して参りたいですね。

鐵萬商事(株)池田 敦



■ 開会挨拶（山根副支部長）

尾道の街並みに観光客が見えるようになりました。昨日 SIMA は満室になりました。桜のシーズンが近づいてきました。わが社は、観光客が春の尾道を楽しめるための準備をしているところです。一方市内では、今日新型コロナの感染者が一人でした。まだまだ気は抜けません。怪我や体調管理には気をつけましょう。本日もよろしくお願いたします。

■ 確認・報告事項（酒井企画委員長）

※2月例会は、逆境をニーズに変える思考法をテーマに開催しました。参加者は44名でした。報告者は(株)ラトリエ・ドゥ・ボナベティ 新納氏でした。お疲れ様でした。3月例会は、(株)ボルシェ 榎氏が報告します。

■ 県理事会の報告（山本支部長）

※報告のポイントは以下。詳細は省略。詳しくは事務局にお尋ねください。 ※討議事項は、2020年度活動報告・2021年度活動方針（案）について問題提起がありました。中でも、DXが印象的でした。時代の変化に取り残されないよう、もっと勉強したくなりました。新しい仕事づくりが、コロナ禍でなお不可欠になっています。 ※会員増強では2月末時点で、広島東支部の会員数は期首から12名+の578名になりました。 ※「同友会の新型コロナウイルス感染症への対応18報」について事務局が説明しました。

■ その他

※入会手続きを完了させよう（川口組織委員長）

・2月支部例会のフォローをしていきます。各委員会、紹介者の方は、候補者の方の情報を組織委員会までお知らせください。また、3月、4月支部例会にオブザーバーのお誘いを願いたします。各委員長の皆さんは、ご協力をお願いします。

※2020年度の会員増強の締切日について（事務局）

・本日の支部理事会が、予算上では、2020年度最後の支部理事会になります。組織委員会は会員増強の手を緩めていません。ついては、今年度の会員増強の締切日は3月31日としてはいかがでしょうか。ご検討をお願いいたします。 →2020年度の会員増強の締切日は3月31日になりました。 →本日の理事会以降の入会は、e.doyu等を使い、全理事の意思確認を持って承認とすることになりました。

※新年度の役員研修大学について（岩田副支部長）

・2/25の実行委員会に参加しました。実施時期は、2021年6月か7月にスタート。10月か11月に終了予定です。会場は、オンライン。時刻は、18時から20時半です。4月の支部理事会で、卒業された方の名簿を確認していきます。まだ卒業されていない方は、必ず参加しましょう。

■ 承認事項

1. 入退会の承認（川口組織委員長）

入会希望者0名 退会希望者0名。 ※会員数は104名です。

2. 支部総会のやり方について（河本総務委員長）

2021年度の支部総会について。総務委員会から、集合開催はできなくとも、総会の様子を配信するなど、ハイブリッドでの開催を提案します。運営は、少人数総会を前提にします。当日は、会場には2020年度同様に支部理事のみとします。会員の方はZoomで支部総会の様子を見ていただきます。事前に委任状を集め、議案に対する質問にも回答します。学ぶ機会も必要です。支部総会後に記念講演を行ってはどうでしょうか。会場は、onomichi shareを予約しています

意見交換を行いました。 ※設営上、配信拠点をどうするのか。 ※設営に関する役割分担について。 →支部総会のやり方について、方向性は承認されました。 →運営面の細かなところに課題があり、引き続き総務委員会で検討することになりました。

■ 委員会・部会の報告

※報告書を参照ください。

■ 討議事項テーマ：総会議案作成～ビジョン達成をめざす2021年度の活動方針 & 予算（案）その3 進行：岩田総会議案委員長

※岩田総会議案委員長が進行しました。 ※修正等について意見交換が行われました。

岩田総会議案委員長

・資料は2月支部理事会を受けて作成した修正予算案です。・予算案の方向性は、これでよいでしょうか。・本日以降の調整は、決算予算は、私と総務委員長にお任せいただけませんか。

以下、意見。

※政策環境委員会は、女性部会と合同で勉強会を開催。これにより、政策環境委員会と女性部会から予算の修正提案がありました。

→承認されました。

【2020年度活動報告】

※1ページ。重点方針を次のページにしてください。他ページも同様に（改行して美しく）※on-lineは、「オンライン」に統一する。※Zoomの表記は、オンラインという意見がある、委員長それぞれの想いがあるため、Zoomのまま掲載する。※「OBWAYは、「Jobway」に統一する。※3ページ（組織委員会）。各委員会は、「各委員会」に修正する。※3ページ（経営労働委員会）。連携強化をは、「連携強化が」に修正する。リモートは、「オンライン」に修正する。

※3ページ（求人社員教育委員会）。社員教育学ぶは、「社員教育を学ぶ」に修正する。余分な半角スペースを削除する。※4ページ（求人社員教育委員会）。高校希望会員企業・・・は、「高校求人希望会員企業」に修正する。※4ページ（中期ビジョン推進委員会）。政策環境委員会のふりかえりが混ざっている箇所を削除する。

※4ページ（青年部会）。振り返りは、部会の議案書に載せる正式なものある。文字数が多いため縮小して提出します。

→以上の修正を加えることが承認されました。

【2021年度活動方針】

※1ページ。スローガンの解説中に中期ビジョンの記述を加える。内容は、中期ビジョンが達成した姿として、がんばるぞ！と思えるイメージにしたい。 ※企業づくり、会づくり、地域づくりの大きな項目に、中期ビジョンのスローガンを入れ込みたい。

※3ページ。凸凹は、影響が格差にする。その後ろ、2020年度は～は、2021年度版に修正する。同、「自社の～」から始まる箇所の前に、改行を入れる。 ※4ページ。今年度の参加率を基に、支部例会の参加目標値を入れる。 ※5ページ。⑦として、e.doyuの活用を入れる。Step1などは委員会の方針に掲げる。

岩田総会議案委員長

総会議案書の表紙の写真について提案です。2021年度の表紙は、中期ビジョンのイラストにしてください。

→以上の修正と、表紙の写真はビジョンイラストにすることが承認されました。

まとめ：岩田総会議案委員長

たくさんのご意見、ありがとうございます。4/7の支部理事会で最後の確認を行います。修正等ある方は、次回正副（3/30）までに事務局に資料をお送りください。

■ 閉会挨拶（浮田副支部長）

コロナ禍により、あっという間の一年でした。アフターコロナが近づいていると思います。来年度は、今年できなかったことを思いっきりできる一年にしていきたい。しかし先は読めません。会社を良くするために同友会を活用しましょう。お疲れ様でした。

■ 次回の理事会

4月7日（水）19:00 工房おのみち帆布

尾道支部 4 月 委員会・部会行事のご案内

総務委員会

- 日 時：4月8日（木）
- 会 場：ZOOM
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

企画委員会

- 日 時：4月6日（火）
- 会 場：Zoom
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

経営労働委員会

- 日 時：4月27日（火）
- 会 場：Zoom
- ※東部エリア経営指針基礎講座「2 / 4 経営戦略基礎講座」。詳しくは e.doyu にてご確認ください。

政策環境委員会

- 日 時：
- 会 場：
- テーマ：

青年部会

- 日 時：総会 4月17日（土）
- 会 場：Zoom
- 内 容：青年部会総会

組織委員会

- 日 時：4月13日（火）
- 会 場：(株)ラトリエ・ドウ・ボナペティ
- 内 容：会員増強について

広報委員会

- 日 時：4月19日（月）
- 会 場：カメレオンワークス
- 内 容：でべらについて

求人社員教育委員会

- 日 時：
- 会 場：
- 内 容：

中期ビジョン推進委員会

- 日 時：4月19日（月）
- 会 場：Zoom
- ※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

女性部会

- 日 時：
- 会 場：
- 内 容：

4 月 支部例会

「ラグビー部監督から学ぶ「ワンチーム」の作り方」

- 報告者：尾道高校ラグビー部の田中春助監督
- 日 時：4月15日（木）19:00～
- 会 場：Zoom

※新型コロナウイルス感染症対応により開催については追って連絡いたします。

スケジュール

2021年4月							2021年5月									
6	7	8	13	15	17	19	19	27	6	7	11	11	13	17	17	25
企画委員会	支部理事会	総務委員会	組織委員会	支部例会	青年部会総会	中期ビジョン推進委員会	広報委員会	経営労働委員会	総務委員会	支部理事会	企画委員会	組織委員会	5月支部総会【第29回定時総会】	中期ビジョン推進委員会	広報委員会	経営労働委員会

【新型コロナウイルス関連】

～活用しよう！尾道市独自の支援制度をご紹介します～

現在尾道市では事業者向けに、新型コロナウイルス感染症に関する市独自の支援制度を実施しています。（※尾道市ホームページより一部抜粋）

○新型コロナウイルス感染症に対する信用保証制度

（セーフティネット保証4号・5号・危機関連保証）様式例集（令和3年1月1日以降）

これらの制度は、災害や大規模な経済危機等により経営の安定に支障を生じている中小企業者について、保証限度額の別枠化を行う制度です。

- ・事業所の所在地を管轄する市区町村長が認定します。
- ・申請後、原則1～3営業日程度で認定証を発行します。

※令和2年新型コロナウイルス感染症によるセーフティネット保証4号の指定期間：令和2年2月18日～令和3年6月1日
指定期間は3か月ごとに調査の上、必要に応じて延長されます。

令和3年6月1日まで延長されました。

※令和2年新型コロナウイルス感染症による危機関連保証の指定期間：令和2年2月1日～令和3年6月30日

危機関連保証の指定期間が延長されました。

セーフティネット保証の指定期間は、認定申請をすることができる期間ですが、危機関連保証は指定期間内での融資実行となっておりますのでご注意ください。

広島県新型コロナウイルス感染症対応資金の保証申込は令和3年3月31日まで延長されました。

<https://www.city.onomichi.hiroshima.jp/soshiki/26/32756.html>

※上記各支援制度について、詳しくは尾道市ホームページをご確認ください。

今後も随時情報発信してまいりますので、よろしくお願ひします。

政策環境委員長 徳永 剛志

広島県中小企業家同友会尾道支部 発行

事務局：福山市三之丸 8-16 福山ニューキャッスルホテル B1F

T E L : 084-923-0286

F A X : 084-923-0284

e-mail : fukuyama@hiroshima.doyu.jp

【発行責任者】山本 浩矢

【広報委員長】上田 昇辰



支部例会のチェックや
参加可否のご連絡は
e-doyuのスマホ版が便利！



QRコードから簡単ログイン！